安芸太田町教育振興基本計画（素案）に対するパブリックコメント実施の結果について

実施期間：令和7年2月13日～令和7年3月5日

意見の提出者：4名 回答の件数：25件

No.	項目	ご意見の概要	ご意見に対する考え方
1	全般	どのような議論をして作成したかわからないが、これでは普通読まない 専門家(コンサルタント等)が町の意向を少し入れて作成したように見える。(知りたい) 専門語が多い、注釈がない	これまで、町民から教育行政が見えないという意見をいただき、透明性を担保するために詳しいものとしているところです。 ご意見に対しましては、今後概要版とパンフレットを作成し、より皆様にわかりやすいように努めます また、この計画案について、すべて内部で作成したもので、コンサルは入っていません。 注釈についてはページの末尾につけているところです。
2	全般	もっとわかりやすく、ポイントを絞った内容にするべき	今後、ポイントを絞った概要版とパンフレットを作成することとします。
3	全般	学校適正配置計画から10年経過し、複式学級は増え、少子化は続く、この間の総括をするべきではないか	学校適正配置の総括については、必要と考えていますが、これまでも総括とは別に、今後の児童生徒数の把握、学校運営のあり方について、常に内部検討を続けているところです。 今後、新たな適正配置が必要と判断する時期が来れば、「教育振興基本計画」とは別に、学校適正配置の総括を含め、協議のテーブルにあげることも必要と考えています。

No.	項目	ご意見の概要	ご意見に対する考え方
4	全般	<p>就学前教育の在り方検討委員会報告が、ないがしろにされているのではないか</p> <p>議論を踏まえ「答申」した内容が、計画に反映されていないままでは、理解は得られない</p> <p>(施設の更新計画、自園方式での給食など)</p>	<p>平成30年10月に、安芸太田町就学前保育・教育のあり方検討委員会より報告をいただき、町は報告内容を確認し、実施の可否等について精査、必要に応じ保護者や関係機関と協議し事業を進めているところです。</p> <p>なお、あり方検討委員会報告は、報告とは別に町の考え方についても記述しているところです。</p>
5	全般	<p>閉校後の建物の扱いについて、後利用計画を教育委員会、町長部局ともども地元意向を踏まえて促進すると約束している</p> <p>現在教育委員会は、計画推進は町長部局という。他人事の様相、地元住民はあきれ、行政不信が高まっている現状では</p> <p>だれも責任を感じていない、今後の統合計画推進するうえで重大問題となるのでは</p>	<p>閉校後の扱いについては、後利用について地域との協議をはじめ担当課を中心に業務にあたっているところです。</p> <p>教育委員会が他人ごとのご指摘については、決してそのような考えではありませんが、今一度関係各課と情報共有を図ります。</p>
6	全般	<p>子どもたちの通学支援について、これまで意見を述べてきたが、いまだに具現化されていない</p> <p>独自の支援プランを構築すべきでは</p>	<p>スクールバス等の通学支援については、これまでも保護者や地域の要望、意見を聞く中で、町としてできる対応を行ってきたところです。</p> <p>令和7年度においては、要望を受け新たな対応について計画しているところです。</p>

No.	項目	ご意見の概要	ご意見に対する考え方
7	2. 今後の教育政策に関する基本的な方針	安芸太田町らしいウェルビーイングの向上とあるが、安芸太田町らしいとは	安芸太田町の豊かな自然、文化、人という財産を活かした教育から生まれるウェルビーイングの向上です
8	全般	計画の実効性確保のための基盤整備・対話整備のための対話を行い、計画案が順番ではないか	計画を策定するにあたり、検討委員会での議論とは別に、保護者や児童・生徒のアンケート調査及び、こどもの意見表明のため、教育長と児童・生徒代表との意見交換を実施したところです。
9	3. 今後5年間の教育計画の目標と基本施策 (2) 目標、基本施策及び指標	参加人数・登録人数の割合の実施回数について目標数がなければ対比できない	それぞれの個別の指標については、指標の数値、従前との比較、目標数など個別の指標を、今後別途作成し提示することとします。
10	全般	人数の少ない生徒、児童のため(1年たてば卒業)、現場教員のため、実効性(早効性)のある検証(PDCA)できる具体的な計画案を要望する	新たな計画を行うにあたって、前計画での取組も踏まえ新たな5年計画としているところです。 これまで施策を否定するのではなく、発展させる施策としており、今の子どもと将来の子どもが等しく恩恵を受けられるように、実効性のあるものにします。
11	全般 「安芸太田町の教育実態」が踏	「就学前保育・学校教育」においては、安芸太田町の子どもたちの実態が分析され、現状と課題が明らかにされる必要がある	就学前保育教育については、子ども・子育て支援事業におけるニーズ調査において、アンケート調査がなされ、それぞれ分析されているところです。

No.	項目	ご意見の概要	ご意見に対する考え方
	まえられるべきではないか	<p>「幼児の発育状況」・「児童・生徒の学力実態・学力保障」・「体力や健康の状況」・「不登校」・「いじめ」・「問題行動」・「遠距離通学」・「家庭状況」・「貧困問題」・「就学援助の実態」・「幼児・児童・生徒の増減の敬意と将来予測」・「過疎地における児童・生徒・保護者の課題」・「児童・生徒及び保護者の声」・「廃校に伴う地域の状況及び地域の声」・「その他」</p> <p>負の要因も含めて正視する中で、現状をどう打開すべきか考えることが必要不可欠</p>	<p>学校教育においては、保護者、児童・生徒のアンケートがそれぞれ行われるとともに、こどもの意見表明の場も実施しているところです。</p> <p>また、計画には示していませんが、負の要因も含めて、引き続き調査研究を継続します。</p>
12		<p>「社会教育(生涯学習)においては、全町的な取り組みと地域主体の取組の両面をふまえつつ、「いきがい」・「健康」・「交流」の場がどのようにもたれているかの状況把握が必要</p> <p>町主催の各種行事への参加状況や、参加を困難にしている原因の究明も必要。</p> <p>さらに、「2016年実・人権意識町民アンケート」から人権課題を明らかにすることも意義があると思われる。</p>	<p>町主催(教育委員会)の行事の参加状況を常に把握し、必要に応じアンケート調査を行うなど、状況調査を行い原因究明及び対策に努めます。</p>
13		<p>上記のような「安芸太田町の教育実態」をふまえることなしに提案された「基本計画」(案)は、安芸太田町でなくても、名称さえ変えればどこの自治体でも大部分置き換えられるのでは</p> <p>きれいごとでなく、長距離通学に疲れている子どもの</p>	<p>この基本計画は、どこの自治体でも課題となることについて述べていると同時に、安芸太田町の環境を活かした教育についても多くが割かれています。</p> <p>今後この計画を実行するにあたり、絵にかいた餅とならぬようにすることが大切だと考えています。</p>

No.	項目	ご意見の概要	ご意見に対する考え方
		<p>目線で、家族のいない子の思いに立って、子や保護者に「このようにしていこうよ」と呼びかける姿勢が欲しい</p> <p>また、学校が消えた後の地域の実態を正面から受け止めず、「地域連携による子育て支援」をいってもむなしく響く、そのような実態を踏まえた基本計画でなければ、絵に描いた餅に終わるのでは</p>	
14	<p>全般</p> <p>言葉が難しく、理解できない、わかりやすく書いてほしい</p>	<p>注釈はすべて外国語、なぜわざわざ外国語を使わなければならないのか</p> <p>注釈は日本語で説明しているので言い換えることは可能では</p> <p>今基本計画は、安芸太田町民対象であり、高齢者が多いことも留意する必要があるのでは</p> <p>若い人にも、「この基本計画ならよくわかる」と思ってもらえるような、やさしさがほしい</p> <p>外に向かって対面を飾るための計画と受け止められると、自分事はならない</p> <p>そういう基本計画ならいい</p>	<p>ご指摘については、今後概要版やパンフレットを作る際に、より皆様にわかりやすいものとなるように心がけます。</p> <p>この計画は、安芸太田町の教育振興基本計画であり、安芸太田町民のためのものです。</p> <p>今後様々な折に、理解いただけるように発信を行います。</p>
15	<p>全般</p> <p>苦しいもの、貧しいもの、疎外状況におかれているものの見方で</p>	<p>「基本計画」を提示したとき、苦しい立場に置かれているものが、「自分の味方、自分の力になってくれる」と喜んで受け止められるものであってほしい</p> <p>この基本計画は、そのように受け止められるものとは思えない</p>	<p>この計画は、町民のウェルビーイングを実現するためにあるものです。</p> <p>共生と人権尊重を基本理念としたものです。</p>

No.	項目	ご意見の概要	ご意見に対する考え方
	あるべき	<p>難しい言葉も含めて、「上から目線」といった感じでない</p> <p>「基本計画(案)」のねらいは、「未来を担う子どもを育てる」というところにあるのという目標は大切</p> <p>しかし、意気込みが先行し、その意識が強すぎたとき、今減に苦しむ子ども、悩む保護者は、自分たちの思いは切り捨てられたと感じるのでは</p> <p>「だれ一人取り残されることなく」という記載が数か所に記述されているが、具体的にどうするかの記述はなく、言葉だけに終わっている</p> <p>一部エリートをそだてるために基本計画があるのではないことは当然</p> <p>この基本計画は自分ごとでなく、よそごと、きれいごとであるといった受け止めに終わるのでは</p> <p>広報安芸太田2月号で紹介された、表題・項目だけを見た人からの印象はよくない</p> <p>エリート教育という声が多くあった</p>	<p>この計画は、すべての町民のウェルビーイングを実現するものです。</p> <p>多様性を尊重する計画としていますが、皆様によりそのことが伝わるような概要版、パンフレットを作成します。</p> <p>けっして、エリート教育という趣旨で作ったものではありませんが、ご意見を受け止め、概要版、パンフレット作成時にはより配慮したものとします。</p>
16	全般	<p>注釈にある語彙の説明が同じページにあるとよい</p>	<p>注釈の記載方法については、同じ項にあるのが良いのか、巻末にあるの良いか含め、より分かりやすい方法について、引き続き留意します。</p>
17	全般	<p>複数の個所に、コピペの跡か、空白がある。</p> <p>文の途中からなぜか太字になっている個所がある</p>	<p>計画内容の、誤字・脱字など多くのご指摘ありがとうございます。</p>

No.	項目	ご意見の概要	ご意見に対する考え方
		第3者⇒第三者では	完成版の計画時に修正するとともに、内部でも再度確認します。
18	2 今後の教育政策に関する基本的な方針	「本町は都心の子どもたちと同様に充実した教育を受けられるようにすることが」とあるが、本町は充実した教育を受けられない町なのか、同様の教育とは、不信感を与えるので具体的な教育モデルを示すべき	ご指摘の内容について、本町で充実した教育を受けられないと書いたものではありませんが、どのような文書表現が良いのか協議します。
19	3 今後5年間の教育政策の目標と基本施策 (1) 考え方	「改善の方向性を示すことかつ適切であるものについて、指標として設定したこと。」とある。今後5年間の目標を掲げるのであれば、指標について、現段階での数値と5年後の目標値を記載すべき。もしくは、目標だけ掲げ指標は削除するべきではないか	指標については、検討委員会での協議も含め、この基本計画に記載せず、今後関係機関と協議し、より実効性のあるものを作成します。 その際に具体的な、目標周知等については現状との比較を含め示していきます。
20	3 今後5年間の教育政策の目標と基本施策 目標1 就学前保育・教育の充実	④多様な保育サービスの充実について指標がない	この項については、1.2..3 にある指標全てが、多様な保育サービスにつながるものと考えていますが、引き続き検討委員会で検討を行います。 指標については、今後別途実効性のあるものを作成します。
21	3 今後5年間の教育政策の目標と基本施策 目標2 確かな学力の育成	「就学前保育・教育と小学校教育の接続を見通して」とあるが、5歳児の1月頃までの午睡も接続を見通した教育課程なのか、現実と異なる部分もあるため、要検討が必要と考える	保・小の連携・接続については、これまでも様々な取り組みを行っており、これは県内他市町と比較しても充実した内容となっています。 ご指摘の午睡については、特段接続・連携とは関連しないものですが、未就学児が1日の長時間を施設で過ごすためには必要なことと考えています。

No.	項目	ご意見の概要	ご意見に対する考え方
			ご指摘の件を含め、どのような就学前保育・教育が良いかは、今後も研究を続けていきます。
22	3 今後5年間の教育政策の目標と基本施策 目標 2 豊かな心の育成	「生徒指導提要进行を踏まえ、生徒指導の実践にあたっては、課題予防、早期対応」とあるが、早期発見では	早期対応を行うためには、早期発見が必要です。 文は、早期発見も含め、早期対応としているところです。
23	3 今後5年間の教育政策の目標と基本施策 目標 7 主体的に社会の形成に参画する態度の育成・規範意識の醸成	① 子供の意見表明の記述について 「こどもたちに関わるルール等に制定や～教育的な意義があることから」とあるが、振興基本計画自体が文科省の政策のままであり、この部分は「町の施策にこどもの意見を反映させる」とした方がいいのでは	こどもの意見だけでなく、こどもたちがルールづくりなどに関わることも含めて、この書きぶりとしています。
24		東日本大震災、阪神淡路大震災を取り上げるのはいいが、広島市の豪雨災害も近隣であるため付け加えるべき	災害復興教育については、全国的な災害だけでなく、身近な災害から学ぶことが多いのはご指摘のとおりです。 過去には、安芸太田町でも多くの自然災害が発生しており、その災害から学ぶ取り組みはこれまでも行っています。 ご指摘の記載については、検討委員会で協議の結果一部修正をします。

No.	項目	ご意見の概要	ご意見に対する考え方
25	3 今後5年間の教育政策の目標と基本施策 目標 8 多様な教育ニーズへの対応と社会的包摂範	指標の「個別の指導計画、支援計画の作成状況」とあるが、作成状況よりも実施状況を指標に入れた方がいいと思う	指標については、どのようなものが良いか修正含め協議を続けます。 なお検討委員会での協議の結果、指標は今後別途作成し示すこととします。

※ ご意見の概要については、趣旨を損なわず簡潔にするため文言等の修正を行っています。